

市長メッセージ

ワクチンの3回目接種、子育て世帯への臨時特別給付金及びアイアイ今治スマイルマーケットについて

令和3年12月23日

市民の皆さん、市長の徳永繁樹です。

本日は、①新型コロナワクチンの追加(3回目)接種、②子育て世帯への臨時特別給付金、③アイアイ今治スマイルマーケットについて、の3点お伝えさせていただきます。

まず、「新型コロナワクチンの追加接種」についてでございます。

先般、国からワクチンの3回目接種について、医療従事者、高齢者施設の入所者及び職員などは接種間隔を8か月から6か月へ、令和4年2月以降は一般の高齢者についても接種間隔を7か月へ前倒しができるとする方針が示されました。

本市においても、既に医療従事者の方の3回目接種は開始していますが、高齢者施設の入所者や職員なども8か月を待たずして接種していただけるよう、今治市医師会の皆様と調整を進めてまいりました。一般の高齢者の皆様への接種に関しましては、令和4年2月中旬に接種券等を発送し、下旬から接種を行っていただく予定でしたが、接種券発送を1月下旬に前倒しし、2月中旬には接種を開始いたします。

なお、64歳以下の方については来年4月以降、順次予約を取っていただく予定としております。

続いて交互接種についてでございます。

市民の皆様には随分と関心がある事案であると思います。これまで今治市にはファイザー社製のワクチンのみが供給されておりましたが、今回の接種では、ファイザー社製とモデルナ社製の2種類のワクチンが約半数ずつ国から供給されることとなっております。

今治市では、接種時に混乱が生じないよう、原則として、ファイザー社製のワクチンは個別の医療機関で、モデルナ社製のワクチンは、集団接種会場での接種を予定しています。

初回接種と異なるワクチンを使用することについては、いずれのワクチンも国において薬事承認を得られておりますので、安心してご予約いただければと思います。

今後も引き続き、国の動向に注視しながら、詳細が決まり次第、記者会見やホームページ等でお知らせさせていただきます。

また、昨日の22日、中村知事から新型コロナウイルス感染症検査無料化支援事業における無料検査実施についての発表がありました。感染拡大と収束とが反復する中、日常生活や経済社会活動における感染リスクを引き下げるため、基礎疾患・副反応の懸念などの健康上の理由等によりワクチン接種を受けられない方やワクチン接種の対象となっていない12歳未満のお子様に対して、県の認定を受けた事業者において無料検査を実施するものです。

市内では昨日の22日から今治薬剤師会今治センター薬局(別宮町7丁目)で無料で検査が受けられます。ご希望の方は、今治センター薬局、電話0898-35-3241までお問い合わせください。

次に、子育て世帯への臨時特別給付金についてでございます。

先週、中学生までの児童生徒を養育し、令和3年9月分の児童手当を受給し、所得要件を満たしている世帯に対し、児童お1人につき現金10万円を一括で給付することをお伝えさせていただきました。

これについては本日(12月23日)、県内でもいち早く口座にお振込みをさせていただきました。

なお、お子さんが高校生の世代のみ及び公務員の方は申請が必要となります。申請案内を令和4年1月4日(火)に発送させていただきましたので、お手元に届きましたら申請をお願いします。

申請受付は、令和4年1月4日(火)から市役所の子育て支援課、各支所住民サービス課のほか、郵送やオンラインでの受付も可能です。

また、申請書は申請案内に同封するほか、1月4日(火)からは子育て支援課のホームページからのダウンロードも可能です。

申請受付後、審査の上、1月末以降順次支給を行ってまいります。窓口での申請は混雑が予想されますので、できる限り郵送やオンラインでの申請をご利用ください。

次に、アイアイ今治スマイルマーケットについてでございます。

年末年始を楽しくお過ごしいただくため、少し皆さんが笑顔になるような話題を2点ほど、お伝えさせていただきます。

本日15時から、全国の自治体初となるバーチャルストア“アイアイ今治スマイルマーケット”をオープンいたします。この取組は、リアルとバーチャルを融合させたネット上の仮想空間内で、本市の特産品の販売

や観光サービスなどの情報発信を行うものであり、市内の20事業者が出展しています。

このスマイルマーケットを全国の皆さんに知っていただくために、この度、今治出身で、全国で大活躍されている、ものまねタレントのみかんさんと、本市のPRマスコットキャラクター、バリィさんにPR大使に就任いただきました。

市外の方だけでなく、市民の方にも楽しみながらお買い求めいただけますので、ネット空間をぜひ訪れてみてください。

長引くコロナ禍で、今治市に関心がありながら、そしてご縁がありながら、今治に来ることができなかった皆さんに今治をお届けしたいと思い、考えさせていただきました。

もう一つ、こちらも本日からですが、本市のまだまだ知られていない特産品や、地場産品等をパッケージにした「アイアイ今治セット商品」が販売となります。全部で3種類ありますが、フルーツから瀬戸内の海の幸、そして工芸品まで、より多くの方に、本市の魅力にハマっていただけるセットを考案しました。来島海峡展望館や都内の愛媛県産品セレクトショップのほか、先にご紹介したスマイルマーケットでもお買い求めいただけますので、ぜひ、市外にお住まいのお知り合いの方にもご案内、ご購入いただき、今治の魅力を堪能いただきたいと思えます。

皆さまもご承知のとおり、現在、愛媛県内は11月24日以降、今治市においては11月7日以降、新規の陽性者は確認されておらず、比較的落ち着いた状態にあります。

しかしながら、オミクロン株という新たな変異株の陽性者が世界各国で確認され、依然として予断を許さない状況でもあります。

これから年末年始を迎え、帰省や旅行、大晦日、初詣など、人が集まったり一緒に食事をする機会が増えてくる時期になります。

市民の皆さまには、これまでも何度となくお願いさせていただいております次の4つ、

- ①「感染回避行動の継続徹底」
- ②「体調異変時は休んで受診」
- ③「県外との往来は十分注意」
- ④「会食はルールを守って実施」

に注意して、年末年始をお過ごしいただきますようお願いいたします。

なお、市民の皆さん、今治市の若年層の方々も随分と頑張っています。

本日から今治工業の弓道部が水戸で、26日には今治北高校の陸上競技部が都大路で、そして29日には今治東中等教育学校のサッカー部が等々力の地で、今治を身にまとって戦ってくれます。

また、文化の面でも目覚ましい活躍が

ありました。今治市出身のアニメーション作家 矢野ほなみさんが、先般、世界4大アニメーションフェスティバルの一つ、オタワ国際アニメーション映画祭で短編部門グランプリ(大賞)を受賞されたところであり、28日には今治市公会堂において凱旋上映会を行う予定となっております。

こうした若年層の方々に大いなるエールを送っていただきますようお願いいたします。

来る令和4年が、市民の皆さまにとって希望に満ちた明るい一年であることを心よりお祈りしております。

市長に就任してから10か月が経ちました。今治に新しい風を皆さんとともに起こしたいと考えています。

市民の皆さま、どうぞ良いお年をお迎えください。